

南奥駈道B班(行仙岳↓持経宿)の連休前安全点検巡視

◇実施日：平成27年4月12日(日) 曇り小雨

◇参加者：沖崎吉信、畑林秀味、大江加予子、山口泰宏、

青木宏充(行仙宿前泊) 計5名。

池郷・白谷林道について

4月11日～12日の行仙岳く前鬼間の安全点検巡視に出向く際に、車乗入れ・回送の必要から池郷林道の崩落懸念箇所と白谷林道荒れ具合が気になり、4月8日(水)に川島・沖崎で下見に出向いた。

池郷林道から入ったが、霜や雪が終わったこの時期、毎年路面の落石処理がなされるが、今年はその作業が処理済みでゲート迄7kmは、通常20分強かかるが17分で到着した。

ゲート上手は、少々落石があつて6～7回車を止め処理した。2.5km表示板の100m上手の崩落懸念箇所は、今日は何とか通行できたが、何時崩落してもおかしくない状態である。

白谷側については、三叉路近くに重機が置かれており、期待通り国道425号線迄、車から降りて落石処理することなく33分で到着した。翌日、奈良森林管理所の篠原氏との電話では、近く工事(崩落懸念箇所と持経宿から奥の林道)に着手、8月末予定とのことであつた。

行仙岳く持経宿間の点検結果について

前日午前中、持経宿に入り、その日行仙宿まで歩いた青木君か

らチェンソー持参の必要なく問題なしとの連絡があつて、当日は鋸・鉋持参するも一度も使用することが無かつた。従つて、昨年よりも約1時間早く持経宿に着いた。

ただ行仙岳北面の段差は、予想通り霜柱や雨の為手直しが必要である。又、去年起こした石柱道標も倒れていた。

金剛童子発見(六体目)

平成13年4月～14年3月迄の1年をかけて奈良教育委員会が行つた奈良県歴史の道調査・大峯奥駈道調査報告書に、怒田の宿の金剛童子の写真が載っているが、以後いつからか判らないが、その存在が確認出来ない。

行仙岳北面段修理を皆さんに任せ、怒田の宿へ先行し捜した。向つて右側にあつたのか左側にあつたのか不明なれど、左側1斜面を10m降りた平地に所に直ぐ見つかった。文字よりも石の形が頭に入っているので直ぐピンときた。持上げて碑伝の置かれている木の根元に置いた。大江さんは水をかけ金剛童子・左文字もはつきりさせてくれる。「あー良かった!」3年前の行仙宿上に続き、今年の俱利伽羅岳・釈迦ヶ岳釈迦像足元、深仙香精水前、従来の持経宿を合せ六体目となる。今後、大峯のこと金剛童子の事を勉強することで、又新たな発見のヒントがあるかもしれない。早速、森沢義信さんに報告した。

遭難騒ぎ

俱利伽羅岳か転法輪岳で昼食予定も小雨がパラついてきて平治宿に変更し11時40分に着いた。小屋前の広場にテント一張

り張られている。「おい」と声かけた、中から「ハイ」と返事あるも顔を出して来る様子がない。12時30分出發と決め小屋内で昼食と雨対策を行い予定時間となり玄関前に出た時姿を見せた。3〜4分の話で、①前鬼から入山し今日で4日目。②熊野神社(本宮大社のことか)迄行く。

当方からは、雨であるが今日中に行仙宿迄に行け、3時間半あれば十分着く、速渡ご夫婦が小屋におられ、暖かい美味しいものを食べさせてくれるかも等話す。

前鬼から平治宿迄4日もかけて、えらくゆっくりやと思ったり、行仙宿に水場が在るのかとか、熊野神社と云ったり事前調査は不十分と思ったが、何日まで本宮大社に着きたいとか何時までに帰宅の必要があるとの切迫感は全く無かった。

縦走について余裕を持って計画実行を勧める立場としては、一人で気ままにゆっくりと雰囲気の良い所でテントを張り、のんびり歩く奥駈もいいかと思っただ位である。

我々下山後、翌日21頃に吉野警察から川島宅へ、翌々日朝、下北山村役場・勝平課長から沖崎宅へ、それぞれ電話で家族から搜索願いが出ていて「会わなかったか、知らないか」との問合せがあった。年令、入山日など聞くと彼のこの様だ、平治宿のことを話し、当日にも行仙宿行きを勧めた。

もしそうだったら行仙宿で速渡さんが最終情報を知っているはずと、速渡さんに電話連絡し、下北山村への電話番号を教え連絡をお願いした。

翌日の話では、同日(12日)行仙宿迄行き、速渡ご夫婦と同宿、昼前に笠捨山山頂で別れたとの事であった。4月15日付け「登

山の32才戻らず」、4月16日付け「遭難男性自力で下山」の新聞記事が出た。男性は東大阪市・無職・32才とあった。

尚、下北山村、吉野警察署から無事下山の事前連絡があった。ゆっくり登山もいいが、家族への計画説明やトラブル・アクシデント時の対応など我々ぐるーぶ自身もそうだし、又、来山者に対してどう云うこともあるなどの周知も必要なのか、

昨年の楊枝ノ宿で同宿した八尾市の富田氏も同様な事があった、搜索費用として80万円支払ったとの話であった。今頃彼にも百万円位の請求書が届いているかも。

行動タイム

白谷トンネル東口(NTT登山口)7:33↓奥駈道合流8:30↓怒田の宿 8:55↓俱利伽羅岳(1253m)10:40↓転法輪岳 2(1281.2m)11:10→11:40平治宿(昼食)12:40→13:30持経宿→15:40前鬼(白谷林道經由でA班の車回送) (沖崎 記)